

# 自由民主党

やしろ 美香 議員

**問** 仙山連携を成功させ、東北の持続的な活性化のけん引を山形市との間に連携協定が締結されたが、この成否は市長が進める東北連携に大きく関わる。本市は、東北の持続的な活性化をけん引する役割があり、東北のリーダーとして、この連携を成功に導くべき市長の決意を伺う。

**答** 深刻さが増す人口減少に立ち向かうには、東北全体で力を合

わせ活力を創出していくことが重要。仙山連携により仙山圏の活力を増すことに加え、東北各都市にも連携ネットワークを広げ、東北をけん引する役割を果たしたい。県費負担教職員の権限移譲に伴う今後の教育行政について

**問** 権限移譲により人事権者と給与負担者が異なるねじれ状態が解消される。指定都市の独立性が担保されるものと期待している。現在の教育行政の水準を維持、向上させていくことが本市の責務であると考えますが、所見を伺う。

**答** 教職員の給与負担のほか、勤務条件や人事評価制度に関する決定権も本市の権限となり、本市として、包括的かつ主体的な人事施策の推進が可能となる。平成29年4月の移譲に向け、準備を進めたい。

その他の主な質疑項目

- 11月の福島県沖地震の対応と課題
- 災害対応法制改正による権限拡大
- 蒲生北部地区の早期の事業拡大
- 旭ヶ丘駅前公共施設は地域の意見を聞きながら迅速に整備すべき
- 音楽ホール整備と本庁舎建て替え
- 汚染廃棄物試験焼却の説明責任
- ガスの小売自由化と民営化
- いじめ防止に向け教員配置充実を
- 東西線利用促進に向けた取り組み

東北連携のさらなる取り組みを(東北六魂祭)

# 公明党

佐藤 和子 議員

**問** 復興メモリアル施設の整備推進

東日本大震災の記録と記憶を後世に残すための重要な取り組みが本市中心部に整備予定のメモリアル施設の計画だが、取り組みが少し遅いのではないかと。伺う。

**答** 情報収集等を行いつつ、庁内で議論している。震災の記憶と教訓を未来に伝え、世界に発信していく重要な拠点となるため、市

民の思いや本市の地理・歴史等を踏まえ、専門家から意見を聞きながら、その持つべき機能や展示内容等をさらに深く検討していきたい。

復興公営住宅の一般募集への切り替え

**問** 茂庭第二復興公営住宅に空き住戸があるが、今後は被災者の入居希望は多くないと思う。市営住宅入居を希望している市民が多いことから、市営住宅としての一般募集に切り替えるべき。

**答** これまで13回の入居調整を行い着実な入居を進めてきた。今後も可能な限り入居調整を行っていくが、それでも空き住戸がある場合には、一般の市営住宅募集への移行について検討していきたい。

その他の主な質疑項目

- 福島からの避難児童生徒へのい

じめ防止と保護者を含む心のケア

- (仮称)青葉障害者福祉センターの早期整備
- 八木山動物公園駅の「てっぺんひろば」と駐輪場の利活用
- 生活困窮者自立支援事業の周知
- 病児・病後児保育の拡充と周知
- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 西多賀市民センター等の洋式トイレの整備と和室の確保
- 市役所本庁舎の建て替えの判断

茂庭第二復興公営住宅

# 市民フォーラム台

沼沢 しんや 議員

**問** 市立病院への病児・病後児保育所の設置については、国の看護師等配置基準の改正も踏まえ前向きに進めることを強く求める。

**答** 預かった子どもの状態急変時の対応など、安全・安心の確保の観点から、国の看護師等配置基準の改正を受けた本市要綱の改正は慎重な見極めが必要である。市

立病院での病児・病後児保育の実施は大変重要な取り組みと認識しており、職員の働きやすい環境整備に向け課題整理に取り組んでいく。

**問** 児童クラブは利用者数が増加し、既に専用区画の面積が不足しているクラブもある。今後は待機児童が発生しないよう、児童クラブのサテライト設置にも力を入れるべきと考えないか。

**答** 平成31年度当初までに小学校6年生までの全ての児童を段階的に受け入れるため、平成29年4月に向けて30小学校区においてサテライト整備を進めている。今後の整備にあたっては、教育委員会との緊密な連携のもと、小学校の余給室等の活用を中心に、民間

物件や公共施設の借用等の多様な手法を組み合わせ、計画的にサテライト整備を進めていきたい。

その他の主な質疑項目

- 福島県沖地震の際の本市の対応
- かさざり道路の着実な整備
- マイナンバーカードの普及推進
- 待機児童に対する支援施策を
- 県内の汚染廃棄物の試験焼却
- 本庁舎と音楽ホール建設の複合化
- 次期市長選に対する市長の思い

マンションの1階を利用した児童クラブサテライト

# 本党 目共産党

庄司 あかり 議員

**問** 地下鉄東西線開業に伴うバス路線再編では、市民から多くの苦情や要望が寄せられた。バス路線を縮小するのではなく、市長の政治判断によって、バス事業の健全化対策補助金を増額し、市民の足を守り充実させるべき。

**答** 健全化対策補助金等は適正であると認め得る範囲で支出して

市民の足を守り充実させる立場でバス路線の見直しを

**問** 市民には財政難を理由に公共サービスを削りながら、市長の期末手当は58万円も引き上げること、市民の納得は到底得られない。また、反対する議員もいる中、なぜ議員の期末手当の増額を提案したのか。その理由を伺う。

**答** 市長の期末手当引き上げは、復興計画期間の満了を迎えたこともあり、国の指定職等との均衡を考慮した支給割合とすることが適切と判断した。議員の期末手当引き上げも、同様の考え方に基づき提案したものである。

その他の主な質疑項目

国の特別家賃低減事業の対象となつている所得月額8万円以下の復興公営住宅入居世帯への家賃の値上げは行わず、独自施策で現行の家賃を維持せよ。

- 市立学校におけるトイレ改修とバリアフリー化の推進
- 6歳まで通える認可保育所増設
- 8ヶベクレル以下の放射性汚染廃棄物の県内一斉焼却および試験焼却にはきつぱりと反対すべき

放射性汚染廃棄物の焼却をめぐる市民

# 代表 表 質 疑

# 社民党

ひぐち のりこ 議員

**問** 人種差別、同性愛者差別、女性蔑視の発言などの人権侵害行為が人気を得る傾向があることに大きな懸念を抱くが、市長の認識について伺う。

**答** 他人への思いやりの希薄化や互いの違いについての理解の不足が根底にあり、また、所得格差の拡大などが事態の先鋭化に

人権侵害行為に対する市長の認識について

拍手をかけていると認識する。地域経済の安定的な発展に努めるとともに、違いを認め合い安心して暮らせる社会の実現につなげたい。

**問** 介護保険法の改正により新しい総合事業として実施される通所型短期集中予防サービス事業での運動、口腔、栄養の複合プログラムについて想定される効果を伺う。

**答** 運動機能向上、食生活改善、口腔機能向上に複合的に取り組むことで、筋力や活動量が低下している高齢者の介護予防効果が増すと期待される。引き続き、新しい総合事業に移行後の状態をモニタリングし、より効果的に事業を行えるよう取り組んでいきたい。

その他の主な質疑項目

- 放射性汚染廃棄物の焼却処分問題
- 被保護者就労支援事業の実績
- ブラック企業には具体的対策を
- 臨時福祉給付金の支給について
- マイナンバーを記入しなくても申請が受理されることの説明を
- 区中央児童館の名称変更の経過
- 総合行政ネットワーク環境と本市内LANの接続における情報漏えいやサイバー攻撃等対策
- 指定管理者制度見直しの検討を

人権擁護の啓発と教育の推進を(人権擁護委員の活動の様子)

運動機能向上、食生活改善、口腔機能向上に複合的に取り組むことで、筋力や活動量が低下している高齢者の介護予防効果が増すと期待される。引き続き、新しい総合事業に移行後の状態をモニタリングし、より効果的に事業を行えるよう取り組んでいきたい。

その他の主な質疑項目

- 放射性汚染廃棄物の焼却処分問題
- 被保護者就労支援事業の実績
- ブラック企業には具体的対策を
- 臨時福祉給付金の支給について
- マイナンバーを記入しなくても申請が受理されることの説明を
- 区中央児童館の名称変更の経過
- 総合行政ネットワーク環境と本市内LANの接続における情報漏えいやサイバー攻撃等対策
- 指定管理者制度見直しの検討を

# 常任委員会 審議の概要

# 市民教育委員会

平成28年12月16日開催

委員会に付託された議案等番号を各常任委員会名の隣に記載しています。また、各議案等の名称は4面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。○は付託議案に対する質疑項目

付託された9議案のうち、議第7号は賛成多数で閉会中に継続して審査すべきものと決定し、第136号議案、第138号議案および第139号議案は賛成多数で、その他5議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

付託された7議案のうち、第16号議案は賛成多数で、その他6議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定し、継続審査中の請願は、起立採決の結果不採択とすべきものと決定しました。発議された意見書は全会一致で議長に提出すべきものと決定しました。

付託された9議案のうち、第143号議案および第144号議案は賛成多数で、その他7議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定し、付託された請願は、起立採決の結果不採択とすべきものと決定しました。

付託された3議案のうち、第146号議案および第150号議案は賛成多数で、第164号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。○ガス事業法改正に対するガス局の捉え方と今後の変化について

○仙台市陸上競技場の設備の老朽化

付託された9議案のうち、議第7号は賛成多数で閉会中に継続して審査すべきものと決定し、第136号議案、第138号議案および第139号議案は賛成多数で、その他5議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

付託された10議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

- 青葉通一番町駅地下自転車等駐車場の稼働見込みについて
- 工事請負契約の締結に関する件
- 6件の1メートル当たりの工事金額のばらつき状況とその理由

付託された10議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

- 青葉通一番町駅地下自転車等駐車場の稼働見込みについて
- 工事請負契約の締結に関する件
- 6件の1メートル当たりの工事金額のばらつき状況とその理由

**子ども議会(議会体験プログラム)に参加しませんか**

仙台市議会では、小学校5年生から高校3年生までの団体を対象に、「子ども議会(議会体験プログラム)」を実施しています。

子ども議会では、児童・生徒がシナリオに基づいて、議長や議員などの役割を演じながら、審議を体験し、議案が市議会に提案されてから議決されるまでの仕組みを学ぶことができます。

参加された方々のアンケートでは、「実際の議場で模擬体験ができて、市議会の仕組みがよくわかった」「議会で興味が持てた」「議員の仕事について知ることができて良かった」など、大変好評をいただいています。校外学習や社会科の授業などにぜひ、ご活用ください。

**子ども議会(議会体験プログラム)のご案内**

- ◇定員 10～60人程度(60人を超える場合は要相談)
- ◇実施日 本会議・常任委員会などの開催日、年末年始、祝日などを除く平日
- ◇所要時間 1時間～1時間20分程度
- ◇参加費 不要

～皆さまのご参加をお待ちしております～

〈お申し込み・お問い合わせ〉  
議事事務局 調査課 TEL (214) 6169

**意見書**

第4号 政治分野の男女共同参画を推進するための法整備を求める件

国や自治体の議会において女性議員の増加を促し、男女が共に政策決定に参画する「政治分野への男女共同参画推進」のための法整備を速やかに進めることを求めるもの

第5号 少人数学級の推進などさらなる教育環境の充実を求める件

少人数学級の推進など地方の教育課題に対応した教職員配置の充実に向け、教員配置の加配定数制度の拡充を図ることや、特別支援学級の実情に応じた教員の加配定数制度の創設など、特別支援教育の充実を図ることを求めるもの

可決した意見書は、国会および関係行政に提出しました。

平成29年第1回定例会は、2月9日(木)開会の予定です。

**用語解説**

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- フッ化物洗口(注1)
- (4面1段)
- 一定の濃度のフッ化ナトリウムを含む溶液でフックウがいをする方法。虫歯予防効果が期待できる。
- PF1(注2) (4面2段)
- 民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設等の設計・建設・維持管理・運営を行う公共事業の手法。効率的でより質の高い公共サービスの提供を目的としている。
- がん診療連携拠点病院(注3) (4面2段)
- 全国どこでも質の高いがん医療を提供するため、厚生労働省が指定した、地域のがん医療の中核となる病院のこと。

●子育てタクシー(注4) (4面2段)

(一社)全国子育てタクシー協会指定の養成講座を修了したドライバーが運転するタクシーのこと。荷物が多い子ども連れの外出をサポート、保育園等への保護者に代わる子どもの送迎などに利用できる。

●ユースメール認定制度(注5) (4面4段)

若者の採用・育成に積極的若者の雇用管理の状況等が優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する制度。若者(Youth)にエールを送る事業主というイメージで命名された。

●パーキングパーミット(注6) (4面5段)

障害者等用駐車スペースを必要とする人に自治体が発行する交付し、利用できる車両を明確化することで、不適切な駐車を抑制し、

公共施設等の駐車場の適正な利用を図る制度。

- ジビエ(注7) (4面5段)
- 再資源化等により、ごみの発生自体を抑制して、ごみの焼却や埋立て処分をしないこと等を目標に自治体が行う宣言のこと。
- ケイ砂(注9) (4面7段)
- 持続可能な社会の実現のため、再資源化等により、ごみの発生自体を抑制して、ごみの焼却や埋立て処分をしないこと等を目標に自治体が行う宣言のこと。
- 石炭結晶は国際がん研究機関(IARC)で発がん性リスクのある物質に指定されている。